

富消防大学校だより



■ 緊急消防援助隊教育科 NBCコース(第1回)

消防大学校では、平成24年3月5日から16日までの 12日間、全国から集まった緊急消防援助隊のNBC災害 対応要員等63名に対し、その業務に必要な知識及び能 力を習得させることを目的として「NBCコース(第1回) を実施しました。

本コースは、昨年度までの「NBC・特別高度救助コー ス」を再編し、NBC災害対策科目を中心にしたもので あり、救助隊員に加え、指揮隊要員、消防隊員及び特殊 災害対応要員が受講することとなったことから、NBC 災害対応における現場管理(初動活動要領、部隊運用要 領、現場指揮要領)の習熟に重点を置いたカリキュラム 構成としています。

座学では、消防庁国民保護・防災部防災課国民保護運 用室課長補佐による「NBCテロ対策」の講義をはじめ、 各方面で活躍されている方々からの講義によりN(核物 質)、B(化学物質)及びC(生物剤)災害発生時におけ る活動要領及び専門的知識の習得を図りました。

実科訓練では、東京消防庁本郷化学機動中隊から先着 小隊の初動対応及び指揮隊による部隊運用について、横 浜市消防局特別高度救助隊及び特殊災害対応隊からBC 災害発生時の活動要領について、横須賀市消防局南特別 救助隊から放射性物質輸送時における事故発生時の活動 要領について、講義、訓練展示、訓練指導と細やかな指 導を受けました。

最終段階では、学生による「出動指令」、「防護服着装」、 「乗車」、「時間差現場到着」、「先着隊の活動」、「指揮隊・ 後着隊の活動」、「増強隊要請」、「終焉」といった一連の 流れを想定した総合訓練を実施するとともに、訓練実施 後の検討会で活発な意見交換を行いました。

今後は、消防大学校での教育訓練の成果をそれぞれの 職場において発揮し、更なる活躍を期待します。



BC災害対応訓練(横浜市消防局訓練指導)



総合訓練 (現場指揮本部)



新任教官科(第5期)

消防大学校では、平成24年3月6日から16日までの 11日間、全国の消防学校の新任教官87名を対象に新任 教官科(第5期)の教育訓練を実施しました。

本科は、消防学校の教育訓練担当者に対し、必要な専 門知識及び技術を習得させることを目的としており、講 義技術に関すること(教育心理学、教育技法、講義演習 等)、学校の運営・管理に関すること(メンタルヘルス、 体育理論、安全管理等)及び各学生による課題研究発表 を柱として編成しています。

具体的な講義内容としては、効果的、効率的な教育訓 練の方法、講義の組立てのほか、講義実習で全員の模擬 講義を収録し、学生が自らの話し方を知るとともに、学 生相互に評価、検討を行うなど、より良い講義を行うた めの手法を学びました。

また、課題研究では、消防学校の教官として不安に感 じている点や学校教官として抱える問題、疑問等につい

てグループ討議を行い、その結果を各グループごとに学 生それぞれが発表を行い、聴き手の学生一人一人が発表 者に対して講評を行うことで、講義実施者としての自信 を深めるとともに、問題解決への糸口を探りました。

研修を終えた学生からは、「教育心理学、教育技法な どを学ぶことにより、私が教官でよいのだろうかという 不安を少し解消することができた」、「今までやってきた 中での間違いや反省点を見直すことができた」、「各学校 の取組の違いや問題点を共有することにより、疑問点や 問題点の解消への糸口を見い出すことができた」などの



入校式 (総代宣誓)



教育技法 | (講義演習)

意見が寄せられました。

消防は、その取り巻く環境が複雑多様化する一方で、 熟練職員の大量退職、市町村消防の広域化等、様々な課 題を抱えており、こうした状況に的確に対応していくた め、人材育成は従来にも増して一層重要なものとなって います。

新任教官科の卒業生においては、研修を通して習得し た知識、技術にさらに磨きをかけ、全国の各消防学校に おいて熱意に満ちた教官として、優秀な消防職員の育成 に大きな力を発揮することが期待されます。



課題研究発表会



体育理論

消防大学校成績優秀者(学生番号順)

科 名(期)	氏 名	所属消防本部(都道府県)
予防科(第91期) 1月17日~3月2日 47名	佐藤 正則 本村 隆寿 長岡 伸也 井上佐登司 牧瀬 竹彦	成田市消防本部(千葉県) 寒川町消防本部(神奈川県) 川西市消防本部(兵庫県) 八幡浜地区施設事務組合消防本部(愛媛県) 福岡市消防局(福岡県)